

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リンク 秋川教室		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 19日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さんへの支援	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先でのお子さんの様子を児童発達支援の職員へも共有し、リンクでの支援に活かしている。 必要に応じて訪問先での直接支援も行い、集団においてお子さんがより過ごしやすくなるよう支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度より訪問支援員を増やし、様々な視点からお子さんの様子を観察する。
2	保護者さんとの連携	<ul style="list-style-type: none"> 保護者さんへ様子をお伝えする時間を設け、今後リンクで行うことや訪問先と連携していくことを共有している。 保護者さんから訪問先へ伝えてほしいことをヒアリングした際には、保護者さんと相談の上必要に応じて弊所から訪問先へお伝えしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問頻度について1回のお子さんは2回に増やしてほしいという要望があるため訪問先へご相談し、保護者さんのニーズに応えられるよう努める。
3	訪問先との連携	<ul style="list-style-type: none"> 訪問時に園で困っていることをご相談いただき、対応策を検討している。 必要に応じて絵カード等、お子さんに必要な教材を作成し訪問先で使用できるようお渡ししている。 弊所での支援見学を随時行っている。 お子さんの困り感等に合わせ訪問時間や訪問回数を調整している。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生方とお話しできる機会をより増やせるよう訪問先と相談、調整していきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との連携	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果から、支援に積極的な訪問先とは意見を交わしたりお子さんの支援方法について共有し実践しているため満足度は高いが、それ以外の園や学校の評価は曖昧な部分もあった。 訪問支援にあまり積極的ではない園や学校へは無理強いする必要はないと思うが、お子さんのために信頼関係を引き続き構築できるよう努め、より良い集団生活となるよう支援していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先の先生方と話しをする機会を今年度よりも設けていきたい。
2	人員の増員	<ul style="list-style-type: none"> 現状は訪問支援員が一人であるため、訪問できる回数が限られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度より増員し、保護者さんのニーズに応えられるよう訪問先と調整していく。
3	支援力向上	<ul style="list-style-type: none"> 経験のある職員がマンパワーで行ってきたため事業所全体としての訪問支援の質の底上げが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問同行や研修を通じて支援力が向上するよう努める。